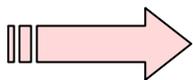


子ども用肺炎球菌ワクチンうてます

2月下旬から肺炎球菌ワクチンがうてるようになりました。

肺炎球菌が原因の細菌性髄膜炎や菌血症等の病気を予防するワクチンです。細菌性髄膜炎は死亡や重い後遺症を残すことがある怖い病気です。

ヒブも細菌性髄膜炎が原因菌です。どちらの菌にかかわりませんので予防にはヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンの両方が必要です。どちらも生後2ヶ月から接種でき、スケジュールもほぼ同じです。同時接種で受ければ通院回数も減ります。



受けるのはまず**ヒブと三種混合**！！
BCGはその次でも大丈夫👶



- ※ただし、ヒブワクチンの入荷はまだ少し時間がかかる状況（3-4ヶ月）。7月頃には安定く供給に入る予定（メーカー談）
- ※ヒブは予約しておいて、入荷までの間に三種混合と肺炎球菌を進めるとよいでしょう。（同時接種可）。
- ヒブは入荷した時点でうつか、三種混合、肺炎球菌との同時接種も可能です（しかし3つはつらいですね）。
- ※スケジュールについては、気軽に相談してください。

春先のこの症状にこの1本！

イライラ	抑肝散(よくかんさん) 抑肝散加陳皮半夏(よくかんさんかちんぴはんげ)
不安・不眠	柴胡加竜骨牡蛎湯(さいこかりゆうこつぼれいとう)
疲れる	補中益気湯(ほちゅうえつきとう) 十全大補湯(じゅうぜんたいほうとう)

アロマテラピーのお話

香りは昔から脳を直接刺激し、感情や本能に強く働きかけることができると言われます。

植物には心身を癒す力があります。

古代からクレオパトラもバラの花を入浴や香水に使ったと言われるくらい紀元前からポピュラーでした。

アロマテラピーとは、日本語に訳すと「芳香療法」。

植物の薬理作用を活用し、エッセンシャルオイルを使用することで癒しの力と、その香りの作用を使って人間が生まれつき持っている「自然治癒力」を呼び覚まします。

さて、今月は第1弾です。

みずみずしい果実そのままの甘い香りが万人に愛される精油です。

リフレッシュ効果とともにリラックス効果にも優れているため、気分を明るくしてくれます。

● 元気が無く前向きな気持ちになれないときに ●



オイルサンプル
『オレンジスイート』

